

西東京市教育計画策定のためのヒアリング調査の実施概要（案）

1 調査の目的

次期「西東京市教育計画（計画期間：令和6年度～令和10年度）」を策定するにあたって、アンケート調査の結果を踏まえ、西東京市における教育の現状と課題を把握するために、市内の教育関連施設・団体に対してヒアリング調査を実施します。

2 調査対象

令和4年12月から翌1月にかけて、以下の施設・団体を対象に実施します。

施設・団体名	対象	方法
1 社会教育に関する施設・団体		
(1) 公民館	利用者	ヒアリング当日に活動している団体に対して対面による聞き取りを実施。
(2) 学校施設開放運営協議会	会長	協議会の会長に対して対面による聞き取りを実施。
2 教育に関する施設・団体		
(1) 幼稚園	教員	私立幼稚園の教員に対して対面による聞き取りを実施。
(2) 小・中学校	教員	小学校教員、中学校教員に対して調査票を配布し実施。
(3) コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)	学校運営協議会委員等	学校運営協議会委員に対して対面による聞き取りを実施。
3 子育て・子育て支援に関する施設・団体		
(1) PTA・保護者の会	会長	小学校及び中学校の会長に対して対面による聞き取りを実施。
(2) 青少年育成会	会長等	会長等に対して対面による聞き取りを実施。
(3) 放課後カフェ	実施者	代表者に対して調査票を配布し実施。
(4) 児童館・児童センター	職員	館長に対して対面による聞き取りを実施。
	利用者	当日来館している子どもに対して対面による聞き取りを実施。

(5) 学童クラブ	職員	指導員に対して対面による聞き取りを実施。
	利用者	当日利用している子どもに対して対面による聞き取りを実施。
(6) 保育園	保育士	市立保育園の保育士に対して対面による聞き取りを実施。
(7) 図書館のおはなし会を実施している団体	実施者	代表者に対して調査票を配布し実施
4 特別な支援を必要とする子どもたちに関する団体・事業所		
(1) NPO 法人西東京市多文化共生センター (NIMIC) 子ども日本語教室	スタッフ	ボランティアスタッフに対して対面による聞き取りを実施。
(2) 就労継続支援事業所・就労移行支援事業所	職員	職員に対して対面による聞き取りを実施。
(3) 障害がある子どもの保護者団体	会長等	会長等 (サークル縁、ぶーけ) に対してヒアリングを実施。

3 主な調査内容

- ・運営・活動上の現状と課題
- ・今後さらなる活動を展開するために
- ・西東京市の子どもたちについて感じること
- ・西東京市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいかなど